

10 製品仕様

準規格		
IEEE 802.3	10BASE-T	
IEEE 802.3u	100BASE-TX	
IEEE 802.3x	Flow Control	
適合規格		
安全規格	UL60950-1 CSA C22.2 No.60950-1	
EMI 規格	VCCI クラス A	
電源部		
定格入力電圧	AC100-240V	
入力電圧範囲	AC90-264V	
定格周波数	50/60Hz	
定格入力電流	0.3A	
最大入力電流 (実測値)	0.17A	
平均消費電力	6.6W (最大 10W)	
平均発熱量	24kJ/h (最大 36kJ/h)	
環境条件		
動作時温度	0 ~ 40°C	
動作時湿度	80% 以下 (ただし、結露なきこと)	
保管時温度	-20 ~ 60°C	
保管時湿度	95% 以下 (ただし、結露なきこと)	
外形寸法 (突起部含まず)	305(W)×180(D)×44(H)mm	
質量	1.6kg	
スイッチング方式	ストア&フォワード	
MAC アドレス登録数	8K (最大)	
MAC アドレス保持時間*	200 ~ 300 秒	
メモリー容量		
パケットバッファー容量	156KByte	

* 本製品に登録された MAC アドレスは、MAC アドレス保持時間が経過するごとにセッタれます。
また、ポートの抜き差しを行っても、MAC アドレス保持時間を経過しないと MAC アドレスはリセットされませんのでご注意ください。

11 保証と修理

本製品の保証内容は、製品に添付されている「製品保証書」の「製品保証規定」に記載されています。製品をご利用になる前にご確認ください。本製品の故障の際は、保証期間の内外にかかわらず、弊社修理受付窓口へご連絡ください。

○ アライドテレシス株式会社 修理受付窓口

TEL 0120-860332
携帯電話／PHS からは：045-476-6218
月～金（祝・祭日を除く） 9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00

● 保証の制限

本製品の使用または使用不能によって生じたいかなる損害（人の生命、身体に対する被害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含み、またこれらに限定されない）につきましても、弊社はその責を一切負わないものとします。

12 ユーザーサポート

障害回避などのユーザーサポートは、次の「サポートに必要な情報」をご確認のうえ、弊社サポートセンターへご連絡ください。

○ アライドテレシス株式会社 サポートセンター

<http://www.allied-telesis.co.jp/support/info/>
TEL 0120-860772
携帯電話／PHS からは：045-476-6203
月～金（祝・祭日を除く） 9:00 ~ 12:00
13:00 ~ 17:00

13 サポートに必要な情報

お客様の環境で発生した様々な障害の原因を突き止め、迅速な障害の解消を行うために、弊社担当者が障害の発生した環境を理解できるよう、以下の点についてお知らせください。なお、都合により弊社からの連絡が遅れることがございますが、あらかじめご了承ください。

一般事項

すでに「サポートID番号」を取得している場合、サポートID番号をお知らせください。サポートID番号をお知らせいたいた場合には、ご連絡先などの詳細は省略していただいてかまいません。

- サポートの依頼日
- お客様の会社名、ご担当者名
- ご連絡先
- ご購入先

● 製品について

○ 製品名、製品のシリアル番号 (S/N)、製品リビジョンコード (Rev) などのハードウェア情報をお知らせください。製品のシリアル番号、製品リビジョンコードは、製品に貼付されているシリアル番号シールに記入されています。

(例)
S/N 0047744990805087 Rev A1

● LED の点灯状態について

● お問い合わせ内容について

○ どのような症状が発生するのか、またそれはどのような状況で発生するのかをできる限り具体的に（再現できるように）お知らせください。

● ネットワーク構成図について

○ ネットワークとの接続状況や、使用されているネットワーク機器がわかる簡単な図をあわせてお送りください。
○ 他社の製品をご使用の場合は、メーカー名、機種名、バージョンなどをお知らせください。

14 ご注意

本書に関する著作権などの知的財産権は、アライドテレシス株式会社（弊社）の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。
弊社は、予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。
弊社は、改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

©2010 アライドテレシスホールディングス株式会社

15 商標について

CentreCOMは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。

16 電波障害自主規制について

この装置は、クラスA 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

17 廃棄方法について

本製品を廃棄する場合は、法令・条例などに従って処理してください。詳しくは、各地方自治体へお問い合わせいただけますようお願いいたします。

18 輸出管理と国外使用について

お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまでは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。

弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外になり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

19 マニュアルバージョン

2010年2月 Rev.A 初版

2010年3月 Rev.B 誤記訂正



613-001215 Rev.B 100312

ファーストイーサネット・スイッチ

CentreCOM® FS724TL V2 ユーザーマニュアル

この度は、CentreCOM FS724TL V2をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

本製品は、10BASE-T/100BASE-TXポートを24ポート装備したファーストイーサネット・スイッチです。

本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、お読みになった後も大切に保管してください。

本製品のご使用にあたって

本製品は、医療・原子力・航空・海運・軍事・宇宙産業など人命に関わる場合や高度な安全性・信頼性を必要とするシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用を意図した設計および製造はされておりません。

したがって、これらのシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで本製品が使用されることによって、お客様もしくは第三者に損害が生じても、かかる損害が直接的または間接的または付随的なものであるかどうかにかかわりなく、弊社は一切の責任を負いません。

お客様の責任において、このようなシステムや機器としての使用またはこれらに組み込んで使用する場合には、使用環境・条件等に充分配慮し、システムの冗長化などによる故障対策や、誤動作防止対策・火災延焼対策などの安全性・信頼性の向上対策を施すなど万全を期されるようご注意願います。

1 特長

- 10BASE-T/100BASE-TXポートを24ポート装備
- 次の省エネ機能をサポート

- ・ 使用していないポートの消費電力を自動的に抑える省電力モード（常時有効）
- ・ UTPケーブル長を自動判別し、消費電力を抑えるケーブル長省電力機能（常時有効）
- ・ 替えスイッチでポートのLEDを消灯させるエコLED機能

- 全ポート MDI/MDI-X 自動切替機能をサポート

- オートネゴーション機能をサポート

- フローコントロール機能をサポート

Half Duplex 時： バックプレッシャー
Full Duplex 時： IEEE 802.3x PAUSE

オプション(別売)

- 壁設置用ブラケット AT-BRKT-J22により、壁面への設置が可能
- マグネットキット XSにより、スチール製の壁面への設置が可能
- 電源ケーブル抜け防止金具 AT-RTNR-01に対応
- L字型コネクター電源ケーブル AT-PWRCBL-J01L/J01Rにより、奥行きをとらずに設置が可能

製品の最新情報について

本製品リリース後の最新情報を弊社のホームページにてお知らせします。

<http://www.allied-telesis.co.jp/>

2 梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかを確認してください。

□ CentreCOM FS724TL V2 本体 (1台)

□ 19インチラックマウントキット (プラケット2個、プラケット用ネジ(座付きネジM3×6)4個)

□ 電源ケーブル* (1.8m、1本)

□ 製品保証書 (1枚)

□ 製品仕様書 (英文、1枚)

□ シリアル番号シール (2枚)

□ ユーザーマニュアル (本書)

* 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

* 同梱の電源ケーブルは本製品専用です。他の電気機器では使用できませんので、ご注意ください。

また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

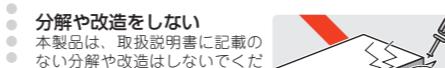
安全のために

必ずお守りください



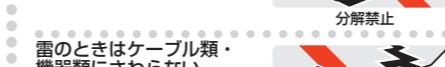
警告

下記の注意事項を守らないと
火災・感電により、死亡や大
けがの原因となります。



分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



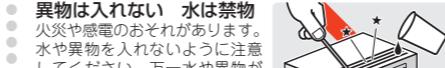
コンセントや配線器具の定格を超える 使い方はしない

たこ足配線などで定格を超えると発熱による
火災の原因となります。



設置・移動のときは電源プラグを抜く

感電の原因となります。



ケーブル類を傷つけない

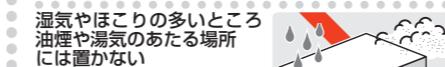
特に電源ケーブルは火災や感電の原因となります。
ケーブル類やプラグの取扱上の注意

- ・ 加工しない、傷つけない。
- ・ 重いものを載せない。
- ・ 熱器具に近づけない、加熱しない。
- ・ ケーブル類をコンセントなどから抜くときは、必ずプラグを持って抜く。



通風口はふさがない

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



湿気やほこりの多いところ 油煙や湯気のあるところ には置かない

火災や感電の原因となります。



表示以外の電圧では使用しない

火災や感電の原因となります。

本製品はAC100-240Vで動作します。
なお、本製品に付属の電源ケーブルは100V用
ですのでご注意ください。

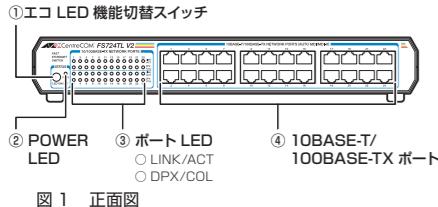
電圧注意

正しく設置

3 アイコンの説明

アイコン	意味	説明
ヒント	ヒント	知っていると便利な情報、操作の手助けになる情報を示しています。
注意	注意	物的損害や使用者が傷害を負うことが想定される内容を示しています。
警告	警告	使用者が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
参照	参照	関連する情報が書かれているところを示しています。

4 各部の名称



- ① エコ LED 機能切替スイッチ
エコ LED 機能の有効 / 無効を切り替えるためのスイッチです。エコ LED 機能を有効にすることにより、ポート LED を消灯し、消費電力を低減できます。
出荷時設定は「OFF (エコ LED 機能無効)」です。
■ OFF: エコ LED 機能が無効になり、ポート LED は通常通り動作します。
■ ON: エコ LED 機能が有効になり、ポート LED は消灯します。

POWER LEDは、エコ LED 機能の有効 / 無効にかかわらず常時点灯します。

- ② POWER LED (緑)
本体に正常に電源が供給されているときに点灯します。

- ③ ポートLED

○ LINK/ACT LED (緑 / 橙)
ポートと接続先機器が 10Mbps でリンクしたときに緑で点灯し、100Mbps でリンクしたときに橙で点灯します。パケットを送受信しているときに点滅します。

○ DPX/COL LED (緑)
ポートが Full Duplex で動作しているときに点灯します。Half Duplex で動作し、コリジョンが発生したときに点滅します。

- ④ 10BASE-T/100BASE-TX ポート

UTP ケーブルを接続するためのコネクター (RJ-45) です。ケーブルは 10BASE-T 接続の場合はカテゴリー 3 以上、100BASE-TX 接続の場合はカテゴリー 5 以上の UTP を使用します。
本製品の 10BASE-T/100BASE-TX ポートは、2 つの省エネ機能を備えています。

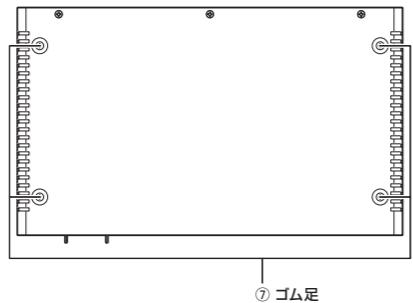
○ 省電力モード
ポートが使用されていないときに、ポートの消費電力を自動的に抑えることができます。

○ ケーブル長省電力機能
LAN ケーブルの長さを自動判別することで、供給する電力を調節し、消費電力を低減できます。



- ⑤ 電源コネクター
電源ケーブルを接続するためのコネクターです。

- ⑥ フック取り付けプレート
オプション (別売) の電源ケーブル抜け防止フックを取り付けるプレートです。



- 直射日光のある場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクターの端子にさわらないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクターの端子に触ると、静電気の放電により故障の原因となります。

設置

● 平らなところに設置する

本製品は、ゴム足を取り付けた状態で出荷されますので、そのままデスクの上などの平らなところに設置して使用できます。

● 19インチラックへの設置

本製品を 19インチラックに取り付ける場合には、同梱の 19インチラックマウントキットを使用する場合、オプション (別売) のマグネットキットを使用する場合は、ゴム足を外します。



図 5 ラックマウントキットを使用する場合の設置方向



- 必ず〇の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができないなり、火災や故障の原因となります。
- ラックマウントキットの取り付け用ネジは必ず同梱のものを使用してください。同梱以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。
- 本製品を 19インチラックに取り付ける際は適切なネジで確実に固定してください。固定が不充分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

1 電源ケーブルや各メディアのケーブルを外す

2 ゴム足を外す

本体底面の四隅にネジ留めされているゴム足を、ドライバーで外します。

3 本体にブラケットを取り付ける

同梱のラックマウントブラケットを、付属のネジを用いて本体両側にしっかりと固定してください。

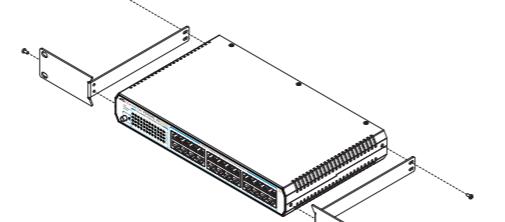


図 6 ラックマウントブラケットの取り付け

4 19インチラックに取り付ける

19インチラックの希望する位置に本体を合わせ、適切なネジ (別途ご用意ください) でしっかりと固定してください。

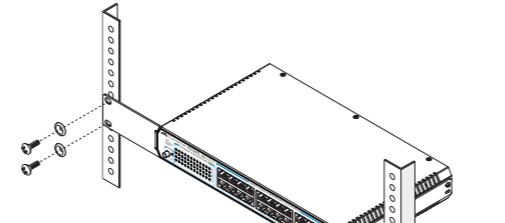


図 7 19インチラックへの取り付け

設置準備

● 設置するときの注意

設置にあたっては、次の点にご注意ください。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力が加わるような設置は避けてください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。
- 底部を上にして設置しないでください。
- 充分な換気ができるように、本体にある通風口をふさがないように設置してください。
- 本体の上にものを置かないでください。

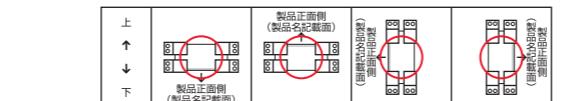


図 8 壁設置ブラケットを使用する場合の設置方向



- 壁設置ブラケットに取り付け用ネジは同梱されていません。別途ご用意ください。
- 壁設置ブラケットを使用する際は、本製品のゴム足を外した状態で設置してください。



- 必ず〇の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができないなり、火災や故障の原因となります。
- 壁設置ブラケットを使用して壁面に取り付ける際は、適切なネジで確実に固定してください。固定が不充分な場合、落下などにより重大な事故が発生するおそれがあります。

● スチール製壁面への設置

本製品のスチール製壁面への設置は、オプションのマグネット Kit XS を使用し、以下の点に注意して行ってください。

- マグネットキットの使用方法は、マグネット Kit XS の取扱説明書をご参照ください。

- 本製品は必ず下図の〇の方向に設置してください。



図 9 マグネットキットを使用する場合の設置方向



- 設置面の状態によっては、マグネットの充分な強度を得られない場合があります。



- 必ず〇の方向に設置してください。それ以外の方向に設置すると、正常な放熱ができないなり、火災や故障の原因となります。
- マグネットの取り付けおよび機器の設置は、ケーブルの重みにより機器が落不下しないように確実に行ってください。ケガや機器破損の原因となるおそれがあります。
- マグネットの取り付けは、マグネットキットの取扱説明書に従って正しく行ってください。指定以外のネジなどを使用した場合、火災や感電、故障の原因となることがあります。

6 接続

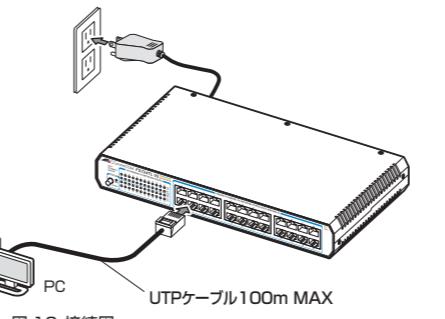


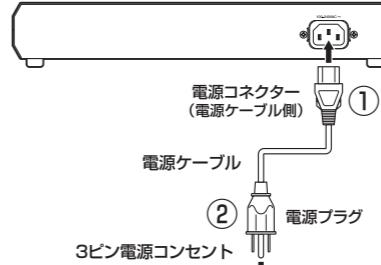
図 10 接続図

電源の接続(本製品の起動)

本製品は、電源ケーブルを電源コンセントに接続することで電源が入ります。

同梱の電源ケーブルは AC100V 用です。AC200V を使用する場合は、設置業者にご相談ください。不適切な電源ケーブルを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがあります。

本製品には電源スイッチがありません。電源ケーブルを電源コンセントに接続した時点で電源が入りますので、ご注意ください。



1 本体側の電源コネクターを接続する

図 11 の①をご覧ください。

電源ケーブル抜け防止対策として、オプション (別売) の電源ケーブル抜け防止金具 (AT-RTNR-01) をご使用いただけます。

オプション (別売) の L 字型コネクター電源ケーブルと電源ケーブル抜け防止金具は、同時に使用できません。(L字型コネクター電源ケーブルは、同梱の電源ケーブルに比べて抜けていくケーブルです。)

2 電源プラグを電源コンセントに接続する

図 11 の②をご覧ください。

このとき、本体前面の POWER LED が点灯することを確認してください。

UTP ケーブルが正しく接続され、接続先機器とのリンクが確立されると、接続したポートの LINK/ACT LED が点灯します。

本製品の停止

本製品を停止するには電源コンセント側の電源プラグを抜いてください。

電源を抜くときには、本体側の接続を先に抜かないでください。感電事故を引き起こすおそれがあります。

本製品を停止してから再度起動する場合は、しばらく間をあけてください。
2つのネットワーク機器の直接リンクを構成する UTP ケーブルは最大 100m と規定されています。

ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
特定のポートが故障している可能性もあります。

接続先機器の通信モードを確認してください。
本製品のポートは、オートネゴシエーション機能をサポートしています。

IEEE 802.3u 規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない製品と本製品のポートを接続する場合は、接続先機器の通信モードを Half Duplex に設定してください。

8 設定

通信速度 / 通信モードの設定

本製品と接続先機器の通信モードは、次の表の丸印の組み合わせになるように設定してください。

IEEE 802.3u 規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない製品と本製品を接続する場合は、接続先機器のポートの通信モードを Half Duplex に設定してください。

接続先ポート	FS724TL V2
10M	Auto
10M	—
100M	Auto
100M	—

9 ブラブルシューティング

「通信できない」とか「故障かな?」と思われる前に、以下のことを確認してください。

● POWER LED は点灯していますか?

POWER LED が点灯していない場合は、電源ケーブルに断線がなく正しく接続されているか、正しい電源電圧のコンセントを使用しているかなどを確認してください。

● 機器を停止後、すぐに起動していませんか?

本製品を停止してから再度起動する場合は、しばらく間をあけてください。

● LINK/ACT LED は点灯していますか?

LINK/ACT LED は接続機器と正しく接続されている場合に点灯します。点灯しない場合、以下のことを確認してください。

- LED ON/OFF スイッチを確認してください。
電力消費を低減するため、LED を消灯していることがあります。エコ LED 切替スイッチを操作して、エコ LED 機能の動作を切り替えてみてください。

- 接続先機器に電源が入っていることを確認してください。
接続先機器が障害なく通信可能な状態にあることを確認してください。

- 正しい UTP ケーブルが断線なく正しく接続されていることを確認してください。
ケーブルの不良は外観からは判断しにくいため（結線は良いが特性が悪い場合など）、他のケーブルに交換して試してみてください。

- ケーブルの長さが制限を超えていないことを確認してください。
2つのネットワーク機器の直接リンクを構成する UTP ケーブルは最大 100m と規定されています。

- ケーブルを別のポートに差し替えて、正常に動作するか確認してください。
特定のポートが故障している可能性もあります。

- 接続先機器の通信モードを確認してください。
本製品のポートは、オートネゴシエーション機能をサポートしています。

- IEEE 802.3u 規格のオートネゴシエーション機能をサポートしていない製品と本製品のポートを接続する場合は、接続先機器の通信モードを Half Duplex に設定してください。

7 構成

本製品はスタンドアローンでご使用いただけるほか、下図のとおりカスケード接続でもご使用いただけます。

カスケード接続

本製品は MDI / MDI-X 自動切替機能をサポートしているので、接続先の種類 (MDI / MDI-X) を意識することなく、どちらのケーブルタイプ (ストレート / クロス) でも使用できます。

・スイッチ同士のカスケード接続は、カスケードできる数に理論上の制限はありません。そのため、用途に合わせてネットワークを拡張することができます。

・カスケードの段数はネットワーク上で動作しているアプリケーションのタイムアウトによって制限される場合があります